

## 6. 福祉労働行政について

### 8050 問題等複合的な課題への対応について

少子高齢化・人口減少が進む中、80 歳代の親がひきこもりの 50 歳代の子どもを養う 8050 問題や、社会的孤立、介護と子育てを同時に担うダブルケアなど、個人や家族が抱える生きづらさやリスクが複雑化・多様化しています。



先般、福岡市の障がい者基幹相談支援センターを訪ねました。同センターでは障がい福祉サービスの利用に関する相談や暮らしなど様々な相談に対応し、障がいのある方の自立を支援するため、2 年前に市内 14 か所に設置され、福岡市を含む県内 20 市町にあるほか、その他の市町村では委託相談支援事業者が対応しています。

昨今、相談件数が急激に増え、ひきこもりをはじめ、本人に困り感がなく、福祉サービスや医療の拒否があるハイリスクの方や、家族が高齢又は障がいの疑いがあり、家族丸ごとの支援が必要な方など、これまでの法制度、支援の枠組みにあてはまらず、行政に相談してもたらい回しに遭うなど、適切な支援につながらず、また障がい者手帳を持たない方もおり、想定外の業務負担の増加に職員が疲弊する現状を伺いました。分野をまたいだ課題を抱える家庭や個人を受け止める包括的支援体制の整備が急務です。

本年 6 月に成立した改正社会福祉法では、寄せられた相談を断らずに受け止め、多機関が連携しアウトリーチ（訪問）を実施する「断らない」相談支援を含む、重層的支援体制整備事業が創設されました。同事業は課題解決の支援だけでなく本人・世帯の状況を見守りながら、継続的に関わる伴走型支援が重要な柱に位置付けられています。

来年 4 月から本格的に開始するこの制度は、「縦割り打破」の象徴として、本県でも実施主体である全ての市町村で実施が期待されるところです。既に全国で 200 を超える自治体でもモデル事業が行われています。大阪府では支援に携わる人材を育成し、住民から情報を得て出向いていくアウトリーチ支援を行うコミュニティーソーシャルワーカーを創設、豊中市社会福祉協議会の先進的取り組みはマスコミでも紹介されています。

そこで知事に伺います。

8050 問題など複合的な課題が増加している現状について、また社会福祉法改正についての認識を伺います。あわせて各市町村で部局間、地域と連携して情報共有ができるよう、県が地域の状況にあった進め方のアドバイスをすることや支援に携わる専門人材、推進する民間団体の育成が不可欠です。県は今後市町村をどのように支援をするのか、県の役割について知事の所見を求めます。

### 【小川知事の答弁】

#### ◆複合的な課題が増加している現状と社会福祉法改正の認識について

社会福祉施策はこれまで、高齢、障がい、子ども子育て、生活困窮など、それぞれの部局で専門的に実施してきました。

一方、議員ご指摘のいわゆる 8050 問題や介護と育児のダブルケアのように、個人や世帯が複数の課題を抱え、地域から孤立している事例など、既存の対象者別の制度による支援だけでは対応が困難な事態が顕在化してきています。

こうした中、社会福祉法が改正され、市町村において、地域の多様な主体が参画し、その属性や世代を超えて包括的な支援を行う「重層的支援体制整備事業」が、来年 4 月から実施される予定となっています。

この事業は、

- ① 本人、世帯の属性にかかわらず受け止める「断らない相談支援」
- ② 既存の地域資源を活かしながら、就労や居住などの支援を提供することで社会とのつながりを回復する「参加支援」
- ③ 地域社会からの孤立を防ぐとともに、地域における多世代の交流や多様な活躍の役割と機会を生み出す「地域づくりに向けた支援」

の 3 つの支援を内容とするものです。

今回の法改正は、支援が必要にもかかわらず、声を上げられなかった方や、制度の挟間で支援を受け難かった方に、福祉の支援への道を開くものであると考えています。

#### ◆県の役割と市町村に対する支援について

県では、平成 28 年度から、地域住民の複合的な課題に対応する国のモデル事業の実施を、市町村に働きかけてきたところであり、現在、県内 11 市町が取り組んでいます。

今回の法改正では、この取り組みをさらに進め、市町村による「重層的支援体制整備事業」として、法律に明記し、国及び都道府県に対しては、市町村への助言、情報の提供、その他の援助を義務付けたところです。

令和3年度に向けた厚生労働省の概算要求においては、国が事業に従事する専門人材の養成を行い、都道府県は、市町村の各分野の担当者を集めた部局横断の説明会や、社会福祉協議会などの関係団体が参加する情報共有の場づくりなどを行うこととされています。

今後、事業の詳細な情報を得次第、県の役割とされた取り組みの具体化を図ってまいります。